

看護おきなわ

Vol. 119
August 2025



ゆずりは
訪問看護ステーション

ロゴの意味:「ゆずりは(樺)」とは、春に新葉が開くと一斉に前年の葉と入れ替わる常緑樹です。「ゆずりは」が次々と新芽へ継いでいくように「人の気持ちを紡いでいく事務所」として、またこの地で「地域に根差す事務所」でありたいとの思いを込めています。

CONTENTS

令和7年度通常総会を終えて	2
令和7年度沖縄県看護協会通常総会を開催しました	3
令和7年度沖縄県看護協会会長表彰受賞者	4
令和7年度職能集会の開催について	4
理事会報告	5
新人看護師奮闘記	6
事業課だより(地域の医療を支える看護活動と連携)	7
ナースセンターだより	8
委員会活動紹介・報告	9
事務局だより	11
医療安全情報レポート	12

沖縄県看護協会会員数

(令和7年7月現在)

保健師	256名
助産師	390名
看護師	8,477名
准看護師	233名
合計	9,356名

公益社団法人 沖縄県看護協会



ホームページ



Youtube

令和7年度 通常総会を終えて

公益社団法人 沖縄県看護協会

会長 平良 孝美

会員の皆様には、日頃より沖縄県看護協会の活動にご理解とご協力、ご支援を賜り感謝申し上げます。

昨年は、日本各地で豪雨による災害が発生し、11月には本県においても本島北部豪雨の被害による土砂崩れや住宅の浸水等が発生し、住民の生活に多大な支障をきたしました。本会では、被災された方々を支援するため、県内の看護職の皆様へ募金のお願いをいたしましたところ、多くのご協力を賜り、3月に皆様の志を現地にお届けしたところです。ご協力くださいました皆様に改めて感謝を申し上げます。

医療法改正に伴う災害支援ナースの新しい仕組みが昨年度から動き始め、派遣の仕組みが再構築され、研修内容の強化や安全に活動するための環境整備が行われており、本会においても、沖縄県や日本看護協会と連携して災害支援ナースの養成や県内の体制整備に取り組んでいるところです。

少子高齢化の進展に伴い現役世代が減少するなか、人々の健康ニーズの増大が見込まれており、社会から寄せられる看護職への期待は今後ますます高くなっていくものと考えます。一方で、働き手の減少による影響は、医療界においても例外ではなく、看護人材確保の推進が重要な課題となっております。本会では、日本看護協会とともに、看護職の勤務環境や処遇の改善、就業者の確保推進、看護職の質向上への支援等、看護職を支えることで県民に良質な医療・看護を提供することを目指し取り組みを進めています。さらに、看護職確保対策にとどまらず、看護補助者の確保についても対策を講じ活動を展開しているところです。

日本看護協会は、2015年6月に、2025年に向けた「看護の将来ビジョン～いのち、暮らし、尊厳をまもり支える看護～」を公表し、この10年間、その達成に取り組んできました。本会においても、日本看護協会と連携して活動してきたところです。今年6月には2040年に向けた新たな将来ビジョンが公表されます。本会では、この「看護の将来ビジョン2040」を踏まえて、これからの事業展開を検討する予定としています。

今年度は、令和4年度から継続して取り組んできた重点事業の最終評価年度となるため、引き続き重点事業として1「地域包括ケアシステムを推進する看護提供体制の強化」2「専門職としてのキャリア継続と役割拡大の支援」3「地域の健康危機管理体制の構築」に取り組み、活動を充実させるとともに、今後の事業の方向性の検討を進めることとしています。

沖縄県看護協会は、今年度も看護の質向上を目指した教育の充実及び看護職員の人材確保と安心して働き続けられる環境づくりを推進し、併せて地域の健康ニーズに応えることで人々の健康な生活の実現に寄与できるよう、会員施設をはじめ県行政や日本看護協会、地域の関連機関と連携して活動してまいります。

会員の皆様方には引き続きご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年6月21日

令和7年度 沖縄県看護協会通常総会を開催しました

去った令和7年6月21日（土）沖縄県看護研修センターにおいて、総参加者数6,888名（正会員・役員含め224名、委任状数6,664名）の参加のもと、令和7年度 沖縄県看護協会通常総会を開催いたしました。

議案事項

- 第一号議案** 名誉会員の推薦について（比嘉文子様 名嘉地静枝様）
第二号議案 令和7年度改選役員及び推薦委員及び
 令和8年度日本看護協会代議員・予備代議員の選出について
第三号議案 令和6年度決算報告及び監査報告
第四号議案 定款変更について

報告事項

- 報告事項1** 理事会報告
報告事項2 委員会報告
報告事項3 令和7年度日本看護協会通常総会報告
報告事項4 令和6年度重点事業及び事業報告
報告事項5 令和7年度重点事業及び事業計画
報告事項6 令和7年度資金収支予算及び収支予算

すべての議案事項は賛成多数ですべて承認されました

沖縄県看護協会長及び来賓あいさつ



県看護協会長



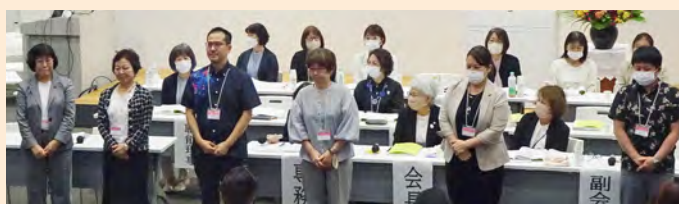
沖縄県保健医療介護部長



県看護連盟会長



新役員の皆様



退任役員の皆様



総会会場の様子

令和7年度 沖縄県看護協会長表彰受賞者

栗國 美由紀 学校法人おもと会 沖縄看護専門学校
 安次富 保 沖縄県立精和病院
 宇良久美子 沖縄県立北部病院
 大城 美恵子 公益社団法人 沖縄県看護協会
 賀数 いづみ 沖縄県立看護大学
 兼久 正二 沖縄県立精和病院
 嘉陽 晴美 沖縄県立南部医療センター・こども医療センター
 金城 直美 社会医療法人敬愛会 翔南病院
 呉屋 光 医療法人球陽会 海邦病院
 佐久川 政吉 沖縄県立看護大学
 島袋 すが子 社会医療法人かりゆし会 ハートライフ病院
 島元 ゆみ 地方独立行政法人 那覇市立病院
 下地 紀靖 公立大学法人 名桜大学
 高良 寿賀子 日本赤十字社 沖縄赤十字病院

照屋 典子 国立大学法人 琉球大学
 當山 詩子 学校法人湘央学園 浦添看護学校
 徳田 京美 国立大学法人 琉球大学 琉球大学病院
 友寄 寿美子 医療法人徳洲会 南部徳洲会病院
 中野 久乃 医療法人はごろも会 那覇ゆい病院
 西原 さゆり 沖縄県立南部医療センター・こども医療センター
 比嘉 憲枝 公立大学法人 名桜大学
 備瀬 珠美 沖縄県立北部病院
 又吉 慶 地方独立行政法人 那覇市立病院
 松元 由美子 社会医療法人葦の会 オリブ山在宅医療支援センター
 嶺井 亜希子 地方独立行政法人 那覇市立病院
 恵 和枝 那覇市医師会 那覇看護専門学校
 与那覇 和美 国立大学法人 琉球大学 琉球大学病院

(五十音順、施設名は推薦時の所属施設)



協会長表彰受賞者の皆様

表彰状代表授与
(中野久乃様)受賞者代表あいさつ
(照屋典子様)

令和7年度職能集会の開催について

同日、職能集会在開催され、令和6年度の活動報告やグループワークを通じて、活発な意見交換等が行われました。

保健師職能集会



グループワークの様子

助産師職能集会



報告会の様子

看護師職能Ⅰ・Ⅱ集会



グループディスカッションの様子

理事会報告

第1回理事会 令和7年5月10日(土)

〈協議事項〉

1. 育児・介護休業等に関する規程の一部改正について
2. 資金管理運用規程について
3. 災害及び病気見舞金の一部改正について
4. 職位と職務規程の一部改正について
5. 令和6年度重点事業及びその他の事業報告並びに令和6年度決算及び監査報告

〈報告事項等〉

1. 令和7年度通常総会開催について

2. 令和7年度改選役員並びに令和8年度日本看護協会代議員及び予備代議員候補者について
3. 認定看護管理者教育課程の見直しについて
4. 令和7年度沖縄県看護協会「看護の日」及び「看護週間」実施要項
5. 表彰候補者の推薦について
6. 福利厚生について
7. 葬祭場との確認書等について
8. 会員状況について

第2回理事会 令和7年6月21日(土)

〈協議事項〉

1. 役員の選定について
2. 会長代行の優先順位について
3. 令和7年度委員会委員について

〈報告事項等〉

1. 令和7年度役員名簿について
2. 令和7年度年間行事日程について
3. 令和7年度委員会マニュアル

4. 2025年度入会促進活動に関する事業計画について(日看協)
5. 第40回沖縄県看護研究学会学術集会について
6. 会員状況について

〈その他〉

公益法人法について

令和7年度 沖縄県看護協会役員



総会后、新役員が揃ったの理事会

会 長	再	平 良 孝 美
副 会 長		玉 城 浩 江
	再	知 念 望
専 務 理 事		伊 藤 智 美
常 任 理 事		吉 田 智 枝 美
	再	兼 城 綾 子
書 記	新	前 田 純 子
	再	中 山 幸 子
保健師職能理事	再	神 里 敬 子
助産師職能理事	新	沖 山 陽 子
看護師Ⅰ職能理事		當 間 紀 子
看護師Ⅱ職能理事	新	眞 榮 城 智 子
	再	奥 原 弘 美

北 部 地 区 理 事	再	比 屋 根 三 和 子
中 部 地 区 理 事	新	仲 宗 根 ゆ か り
那 覇 地 区 理 事		外 間 貴 子
南 部 地 区 理 事		嘉 陽 晴 美
宮 古 地 区 理 事	新	下 地 千 里
八 重 山 地 区 理 事	再	砂 川 綾 子
全 区 理 事		喜 納 み ど り
	新	金 森 智 江
監 事	再	友 利 み ど り
	再	照 屋 明 美
		宮 城 照 代
		金 良 多 恵 子

再：再任 新：新役員

新人看護師奮闘記

新人看護師奮闘記 その①

社会医療法人 敬愛会 翔南病院
透析室 島袋 希咲



今年の4月に入職し透析室へ配属となりました。透析は実習でも見学のみだったため、透析に対しての知識がなく配属が決まった時は不安でいっぱいでした。

新人集合オリエンテーションと急性期病院の中頭病院透析室で1ヶ月の経験の中で、緊急透析や多疾患を抱える患者の対応などを学びました。スピード感と判断力が求められる日々でした。慣れない業務に戸惑いながらも、先輩方に支えられ、透析の原理や透析中の観察や急変対応、看護師としての基本を丁寧に指導して頂きました。

1ヶ月の研修が修了し慢性期病院の透析室に配属になりました。同じ「透析看護」ではありますが、コンソールの操作方法、患者との関わり方や雰囲気は全く異なり、最初は戸惑いもありました。慢性期では、患者の多くが長年透析を続けており、看護師との関係も深く、信頼関係が大切にされていることを実感しました。

透析室では、生活背景や日々の体調変化を把握しながら、その人にあった透析治療を行う事が重要だと学びました。2つの病院での経験によって視野が広がり「透析看護」とは単なる処置やルーティンではなく、患者さんの人生に深く関わる責任ある仕事なのだと改めて感じました。まだまだ技術的にも精神的にも未熟ではありますが、これからも一人ひとりの患者に丁寧に向き合い、安心して治療を受けてもらえる看護師を目指して、努力を続けていきたいです。

新人看護師奮闘記 その②

沖縄県立中部病院
整形外科病棟 井上 海



私が看護師を目指したきっかけは、島で活躍する医療職の方々に憧れを持ったからです。

離島出身である私は、島の住人として生活を楽しみながら、島の人が困った時には健康を一番近くで支えてくれる医療職の方々に沢山お世話になってきました。また、祖父母が在宅医療を受けた際には、生活の場と医療とのギャップを埋めながら、家族に対しても丁寧に対応してくださった看護師の姿に感動し、医療を提供するだけでなく、患者1人1人の生活の場にも配慮しながら寄り添うことのできる看護師になりたいと思うようになりました。

現在は、新人看護師として、整形外科病棟で勤務しています。入職当初は分からない事ばかりで緊張する毎日でした。しかし、少しずつ慣れていく中で看護ケアに積極的に参加でき、患者へ自信をもって説明できる事も少しずつ増えてきています。今は、受け持ち患者が増える中、スケジュール管理を工夫し対応することで患者の話を聞く時間を増やせるよう頑張っています。私の病棟には、優しく明るい先輩方が沢山おり、先輩方の患者への対応方法を看護実践の場で学ぶことができます。そんな先輩方に少しでも近づけるようにこれからもっと頑張りたいと思います。また、急性期病棟の中でも島で経験した在宅医療を思い出しながら、患者の帰る場所を意識した看護実践を取り入れられるように頑張っていきたいです。

事業課だより

— 地域の医療を支える看護活動と連携 —

うりずんの頃を過ぎても

沖縄県看護協会立訪問看護ステーションうりずん
所長 上地 茜

私たちの住む石垣島は、人口が五万人に満たない小さな島で、沖縄本島から約四百十キロメートル離れた僻地に位置しています。そんな地にある訪問看護ステーションうりずんでは、居宅介護支援事業所も併設し、看護師資格をもったケアマネージャーも在籍しています。

僻地ならではの課題も多くありますが、スタッフ、利用者、ご家族、関係機関が協力し、日々工夫を重ねながら、この地域で提供できる最善の看護を目指して取り組んでいます。特に感じるのは、都市部に比べて選択できるサービスの少なさであり、小児の訪問看護ではその差が顕著です。高齢者向けには訪問・通所・入所といった比較的多様な選択肢がありますが、小児となるとその幅は一気に狭まり、医療的ケア児に対応した訪問介護サービスは未整備、通所サービスもようやく近年になって増えてきたという状況です。もちろん医療的ケア児の絶対数が少ないという背景はあるものの、ご家族を支えるためにも、もう少し選択肢が増えることが望まれます。そうした中でも、私たちは体調不良や通所が難しくなった際などの急な依頼にも柔軟に対応できるよう、ステーションのメンバー全員でネットワーク軽く動ける体制を整えています。訪問看護を十年以上続けていますが、うりずんに入職した当初は医療保険の利用者が大半で、介護保険利用者は全体の三分の一ほど、小児はわずか一件のみでした。現在では医療保険と介護保険の割合はほぼ半々となり、小児も五件に増え、地域のニーズの変化を実感するとともに、それに応じて私たちも日々学び、成長していくことの大切さを感じています。この島で療養や療育を選んだ方々に、より良いケアを提供するために、今後も真摯に向き合ってい

なければならぬと強く思っています。

入職後初めて受け持った小児利用者は、今年度中学生になりました。先天性サイトメガロウイルス感染症による超重症児で、判定スコアは三十七点。特別支援学校ではなく地元の公立中学校に進学し、お母さまは「この子にいろんな体験をさせてあげたい」と話されていました。小学校時代から地元の学校に通い続け、「中学校にもセーラー服で通うんですよ」と嬉しそうに話してくれていた姿が印象的です。現在、訪問看護は二週間に一度の頻度ですが、体調不良や休日の対応など、いざという時に動ける体制を整えています。初めて出会ったときは二歳だった彼女も今は十二歳、次の誕生日を迎えたら十三歳になります。利用できるサービスが限られた中、みんなでアイデアを出し合いながら支え続けてきた日々を思うと、感慨深く、同時に身の引き締まる思いにもなります。

梅雨も明け、初夏の空気が通り過ぎたこの石垣島で、訪問看護ステーションうりずんは今日も元気に、地域に寄り添った看護を続けています。



ナースセンターだより

第82号

令和7年度「看護の日・看護週間」

～ プロフェッショナルとしての看護の魅力を伝える看護体験 ～

①「高校生の看護体験」

5月11日(日)

看護研修センター

開邦・首里・西原・南風原高校生20名、那覇地区委員と協力員（浦添看護学生）のもと体験しました。高校生から「貴重な体験ができた」「看護師になりたい思いが強くなった」等、高評価でした。看護学生も「になりたい看護師像が見つかった」など感想がありました。



体位変換技術体験



浦添看護学生からの説明



高齢者疑似体験と介助

②「ふれあい看護体験」

実施予定44施設 実施済 18施設 計416名(6/30報告時点)



ハートライフ病院の看護体験(5月17日)

工夫を凝らした看護体験
が実施されています。

報告写真も
お待ちしております。

看護の日キャラクター
かんごちゃん

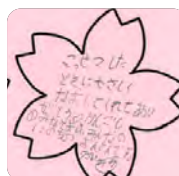
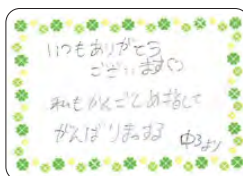
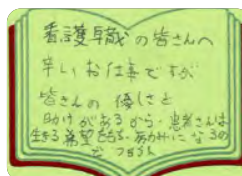
～「看護」に関する絵本・書籍をととして「看護にふれる」～

「いたわりの心」「ケアの心」「看護の心」を伝える本の展示とメッセージボード設置

5月1日～5月18日 ジュンク堂那覇店



心温まる嬉しいメッセージ頂きました！



～中高校生等への「看護の仕事」や「看護職への進路」に関する周知～

- ① 小中学・高等学校への出前授業 (依頼校の地区委員や職能委員が講師で活躍)
- ② オープンキャンパス (日程は学校ホームページ又はナースセンターホームページをご覧ください)

看護フェア委員会 活動報告 委員長 兼城 綾子

平成26年看護研修センターが地域に開かれた場となるよう「看護フェア委員会」が設置されました。「看護の心をみんなの心に」をキャッチフレーズに、多くの県民が看護に関心を持ち、参加できるよう「看護の日・看護週間」前後に商業施設で「看護フェア」を企画しています。

委員は、保健師職能・助産師職能・看護師職能Ⅰ（病院領域）・看護師職能Ⅱ（在宅介護施設等）および看護協会立訪問看護ステーションの代表等で構成されています。

看護フェアではキッズナース体験、高齢者疑似体験や妊婦体験、心臓マッサージ体験、看護の仕事紹介や「看護への道」進路相談コーナー、骨密度測定や健診結果の見方等の健康相談コーナーなど幅広い年代の県民が参加し楽しめる内容になっています。

2025年度第8回 看護フェア委員および協力員



Information

機関誌「ともしび 第49号」原稿大募集！

今回の特集テーマは「2040年を見据えた地域包括ケア推進に向けた取り組み」です。看護職として、人材育成、教育、研修、学会報告といったテーマでのご投稿を歓迎いたします。

また、業務に関する内容だけでなく、趣味に関するエッセイ、料理レシピ、DIYなど、自由なテーマでの投稿もお待ちしております。多くの皆様からの原稿お待ちしております。



原稿スタイル	1稿あたり1,000～2,000文字程度
提出方法	原稿は、メール（電子媒体）でお願いします。 ・原稿に関連する写真や挿絵も一緒に送付ください。 （本人の写真以外は、許可を得てください） ・原稿・写真の返却はいたしません。あらかじめご了承ください。
提出期限	令和7年9月30日
提出・問合せ先	沖縄県看護協会 ともしび編集委員会 TEL: 098-888-3155 E-Mail: joho@oki-kango.or.jp

↓詳しくはこちらをご確認ください。



宮古地区委員会 活動報告 委員長 宮城 亮子

宮古地区委員会は、地域の看護職の資質向上や地域医療の充実を目指し、市役所、保健所をはじめとする行政と、病院、訪問看護ステーション等で働く環境の違うメンバーで協力し合いながらさまざまな活動を展開しています。

令和6年度はコロナ禍で5年間開催延期となっていた宮古地区看護研究発表会を開催する事ができました。そこで、コロナ禍の集団ワクチン接種における市役所や保健所の取り組みや、保健所の性感染症に関する取り組み、抑制介助を目指す取り組みや急変対応に関する事、島内の認定看護師さん紹介や特定行為修了者の活動報告など多岐にわたるテーマで質問や意見交換を通じて、看護の質向上を図る貴重な機会となりました。

また、地域で活躍する先輩方の講話や看護協会長による看護がどう変わっていくのか貴重なお話を伺う機会となりました。

令和7年度の取り組みは看護協会員の獲得と共に、助産師や保健師、病院職員以外の研修参加を増やすことです。



八重山地区委員会 活動報告 委員長 大城 勝子

八重山地区ではコロナ前の活気がもどり、町の保健室に加え、イベントの救護班の要請も多く、地区委員と協力して取り組んできました。健康福祉まつりでは、「乳がんの受検率が低い」という委員の声を聞き、ピンクリボンの方々と一緒に啓蒙活動に取り組みました。女性団体フェスティバルでは、地域の抱える「介護」「福祉」「子供の貧困」など様々な課題について、地域の方と共に考える事ができました。これら様々な活動の参加は、私たち専門職団体の活動を知ってもらう良い機会と捉えています。

また離島では人材不足が深刻です。各施設では「看護体験」や「お仕事体験ツアー」を進路選択する前の幅広い年代に行い、医療職に興味を持ってもらうように活動をしています。抽選になるほど希望者は多く、将来の仲間を増やす絶好の機会と考えています。毎年恒例の「看護実践報告会」では、仲間の発表を聞くことで、皆がそれぞれの場所で頑張る活力になっています。



事務局だより

「第12回 県民健康フェア 2025」開催！

「なごみ会」主催の県民健康フェアを8月17日に開催します！
本フェアでは、健康チェックや健康相談で日頃の疑問を解消できます。
お子様向けの職業体験コーナーなど、ご家族みんなで楽しめる企画が
盛りだくさん！さらに、スタンプラリーコーナーでは素敵な景品もご用意
しています！皆様のご来場をお待ちしております！

↓詳しくはこちら



- ・日時：2025年8月17日（日）
12:00～16:00
- ・場所：沖縄コンベンションセンター 展示棟



「健康づくり実践会」開催！

看護おきなわ健康21委員会主催で「貯筋～医療の仕事も体が基本！
～」をテーマに、健康づくり実践会を開催します！この実践会では、ア
ドバイザーのメンズナースOKINAWAとの交流会や、ストレッチ、筋
力トレーニングを実際に行います。この機会に、ご自身の健康づくりに
ついて考えてみませんか？

↓お申込・詳細は
こちら

- ・日時：2025年11月27日（木）
14:00～16:00
- ・場所：沖縄県看護研修センター
- ・対象：看護協会会員
- ・定員：30名（遠隔地のみライブ配信あり）
- ・申込：2025年9月15日～定員に達し次第締切



ゆずりは訪問看護ステーションのご紹介

ゆずりは訪問看護ステーションは、診療、看護、定期巡回訪問介護、居宅介護支援を担う医療法人真成会
に所属しています。当法人では、患者様一人ひとりのご希望に寄り添った医療サービス提供に努めております。
特に、がん末期の患者様をはじめ、ご自宅で過ごしたいと願う皆様の意思を最大限に尊重し、在宅での療養
を実現できるよう、全スタッフが連携してサポート体制を整えています。

また、通常の訪問看護に加えて、医療機関と連携し、輸血やCART療法なども在宅で実施しています。加
えて、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士によるリハビリテーションにも注力することで、利用者様の機能
回復や生活の質の向上に大きく貢献しています。

さらに、2025年1月には「ゆずりは訪問看護ステーション宜野湾」を宜野湾市我如古にオープンし、より
広い地域での看護サービスを推進しています。

第29号 医療安全情報レポート

医療安全と5S活動

5Sは安全確保の基本 ～働きやすい安全な環境をつくりましょう～

5Sの実践が医療現場の安全を支えます

「5S活動」は医療の現場でも「医療安全」の向上に非常に重要な役割を果たします。

5Sと医療安全の関係について考えてみましょう。



5S活動は単なる「清掃活動」ではなく医療の質と安全を支える基本です。

5S活動によって職場の環境改善がうまく行けば誤薬、患者間違い、連絡ミスなどがなくなり医療事故防止に繋がります。

大きなミスを未然に防ぐためにも5Sを徹底し、ルールを守ることが大切です。

Check!

今日からできる5S!

- 使用後は必ず元の位置へ戻す
- 物品のラベルを明確にする
- 清掃のチェックリストを活用する
- 清潔な環境を整える
- 気がついたことはチームで共有!



5Sで実現できる医療安全

- 誤薬/取違防止
- 感染予防
- 迅速な対応
- ヒューマンエラーの予防
- 安心できる医療環境の提供



みんなで実践! 5Sは「患者とスタッフを守る」第1歩!!

編集後記

夏真っ盛り! 夏祭りや川遊び、プールやバーベキューなどが楽しいイベントがたくさん季節。おいしい物や冷たいものを食べ過ぎたり、クーラーのつけすぎなど、体調管理も気になるこの頃です。夏の暑さは続きますが、しっかり体調を整えて、夏を乗り越えていきましょう!

